



太陽と大のなかよし戸沢の子

正しい言葉遣いで心身ともに健やかに

校長 村田 紳

11月のいじめアンケートありがとうございました。子どもの世界では、大小様々なトラブル、もめごとが日常的に起こります。学校では、小さなことでも解決し楽しく学校生活を送れるように心がけていきます。

12月の全校朝会では、気持ちを表す大切な言葉「ありがとう」「ごめんね」が素直に言えることの大切さについて話しました。

大人でもついカッとするときがありますよね。ましてや子どもなら自分の意に沿わない時には、気づかぬうちに相手を傷つける言葉を言ってしまうことがあります。そんな言葉を言ってしまった後、「あんなこと言って悪かったなあ。」そう思ったら、すぐに「ごめんね」と言える子ども。自分や人のために何かしてくれた人がいたら「ありがとう」が言える子どもに育ててほしいと思います。

そして、大切なのは、子どもがそんな言葉がつかえた時に、教師や親がその時を逃さずに気持ちが言えた行為を褒めることです。低学年くらいだと素直に笑顔になることでしょう。高学年だと照れて、無反応かもしれません。でも、心の中では笑顔になっていること間違いなしです。

温かい言葉や素直な気持ちで満たされる戸沢小学校の子ども達であるように、全教職員で子ども達を温かく見守り、指導していきます。ご家庭でもご協力お願いいたします。また、明日からは年末年始休みになります。子どもたちが楽しみにしているクリスマスやお正月があります。年中行事を楽しみながら、その意味についても、子どもたちと話してみてもいいのではないでしょうか。



**年末年始の休みとなります。
みんな、健康で
楽しく過ごせますように。**



12月の活動から

◇ 授業参観 12/9の様子 ~参観いただき、ありがとうございました◇



◇ なわとび集会 ◇

冬期間の体力づくりとして全校で「なわとび」を行っています。チャレンジカードに記録していく、短縄と縦割り班で挑戦する長縄があります。12月7日に全校生で長縄大会が行われ、みんなで記録に挑戦しました。